

| | |
|---|---|
| | 真夏の音楽会 vol. 7 「大谷康子と楽しむ 音楽の旅 世界の鉄道めぐり」 を開催します！ |
| と き | 令和6年9月1日（日） 午後3時開演 |
| と ころ | 練馬文化センター（練馬1-17-37） |
| <p>区は、本格的なクラシックを身近に感じてもらうため、クラシックコンサート「真夏の音楽会」を平成30年から毎年開催しています。第7弾となる今回は、「音楽の旅～世界の鉄道めぐり～」と題し、鉄道にちなんだ名曲の数々をお届けします。出演は、日本を代表するヴァイオリニストで、（公財）練馬区文化振興協会理事長の大谷康子さんと東京交響楽団、そして指揮者の秋山和慶さんです。</p>  <p>▲昨年度の様子</p> | |

【開催概要】 ※チケット購入方法は、（公財）練馬区文化振興協会HPをご覧ください。

日 時：令和6年9月1日（日）午後3時開演（午後2時開場）※未就学児は入場不可

会 場：練馬文化センター 大ホール

料 金：S席3,500円、A席2,500円、車いす席1,000円（全席指定）

曲 目：J. シュトラウスⅡ世／観光列車

ツィーラー／喜歌劇「観光案内人」より“恋に落ちて”

溝口肇／テレビ番組「世界の車窓から」メインテーマ ほか



▲大谷 康子さん
©尾形正茂

【出演者の紹介】

- ・秋山和慶（あきやま かずよし）【指揮】

齋藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963年に桐朋学園大学卒業。翌年東京交響楽団を指揮してデビューのち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。2024年指揮者生活60周年を迎えた。現在、中部フィル芸術監督・首席指揮者、センチュリー響ミュージックアドバイザーなど多くの任を務めるほか、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授を務める。

- ・大谷康子（おおたに やすこ）【ヴァイオリン】

2025年にデビュー50周年を迎える。人気・実力ともに日本を代表するヴァイオリニスト。使用楽器はピエトロ・グアルネリ（1708年製）。現在は東京音楽大学教授ほか、（公財）練馬区文化振興協会理事長などを務める。

- ・東京交響楽団【管弦楽】

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に改称し現在に至る。文部大臣賞を含む日本の主要な音楽賞の殆どを受賞。新国立劇場のレギュラーオーケストラを務めるほか、行政と提携した演奏会やアウトリーチ、こどもの教育プログラム、海外公演も注目されている。さらに日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サブスクリプションサービスや、VRオーケストラ、電子チケットの導入などITへの取組みでも音楽会をリードしている。

【問合せ】練馬区 文化・生涯学習課 文化振興係 電話 03-5984-1284